

療育の記録について

正直人手がない、正規職員も少ない、経験年数もいろいろ、
コロナで消毒、療育の教材準備・・・

短い時間の中でポイントをつかんで、子どもの姿を出すのは？



「～を〇〇くんとした。楽しそうだった。」

「この取り組みは～くんには難しかった」

「できた」 「しなかった」

療育の記録について

記録の中に、こどもを多面的にみる視点を大事にしたい

- 笑顔がたくさん見られて楽しそうだったのは、どこがうまくいったのか？
- 前回は取り組んだのに、なぜ今回は避けたのか？
- どんなやり方をしたら、やった！と思えたのか？
- 機嫌悪かった背景はなんだろう？
- わざと物を投げたのは、そこにどんな思いがあったのか？
- お友達に対して強引だった。職員に反抗的だった。その気持ちは？

業務日誌について

- ▶ その子にとって集団の大きさ、お友達のペース、発達段階の状態は？
- ▶ その遊びはこどもの興味や関心、発達にマッチしていたのか？
- ▶ 感覚過敏に対する配慮はどうだったか？ 道具、素材、部屋の環境・・・

そういう視点で活動を振り返る

今日の活動内容に対して、

職員がこどもの行動の表（したか、しなかったか）
だけを捉えることでは、こどもの本当の思いがつかめない

それが次の活動内容（実践）の仮説や課題になる

集団の質・大きさ・ペース・発達の違いを考慮して遊びを考えたり、関係をつくる難しさ

発達

乳児後半の力の子（身体の感覚遊びが中心のこども）
ものとの関係が強く人との関わりに不安が大きいこども
大人と関係性ができてきたこども
ごっこが楽しい発達段階のこども
ルール遊びが楽しい時期のこども

テンションが高くなる子
静かな雰囲気であれば不安になる子
衝動性が高い子
ゆっくり、じっくり気持ちを高める子
甘えるのが上手な子
甘えたいけれど下手な子・・・・

どんなグループを用意するか、どんな遊びを求めている？
お部屋の工夫など



児童発達支援に、放課後等デイサービスに こどもは何を求めているのか？

まず、その子が毎日過ごしている場での姿を知る事から

保育園・幼稚園・学校で自分のいいところが実感できていない、
過剰に適応していることが理解されていない
ふがいない自分（かっこいいお友達、かっこ悪い自分）を
感じていることが多い。

療育で

勝ち負けに強くこだわる子

「失敗するんじゃないか」と活動から逃げる子

「一番」にこだわる子

人の物をわざととったり、壊したり、叩いたり等トラブル・・・
どうなっている？

障害から？親（先生）に叱られてばかりだから？わがまま？

こんな子どもたちに対して、大人は（職員も親も）どう対応するか？

園・学校で精いっぱい力を出して頑張っている

連携にいくと

- ▶彼の発達段階ではこの活動難しい！
- ▶先生にほとんど手伝ってもらってなんとか仕上げている
- ▶感覚過敏が強い子。のりを指でぬる。
雨の中で傘をさして水たまりでバシャバシャ。困った顔して立ち尽くしている。（お母さんは、カッパを着て楽しんでいましたという先生の言葉に「楽しかったんだ」と思っていた。でも、家で「明日は保育園行かない！」という。なぜ??
学校の先生に連絡帳で「100回給食を減らして」と書いて訴える。
でも、みんなと一緒に食べなければと完食。
- ▶友達にお世話されて、お友達に仕切られて遊んでいる。療育では「一番がいい」「いっぱいがほしい」「私が！」と場を仕切る。
- ▶自由遊びの時間はうろうろして時間がすぎる。
- ▶負けるのが嫌、捕まるのが嫌だから鬼ごっこはいや。

実習生の質問から～

集団行動を促す働きかけは？

これからおやつ 시간だと伝えたが、Yくんにしらんぷりされた。
再度、「みんな食べてるよ」と言ったが、
「今ブロックしているから」という。
どんな風に声をかけたらいいのかわからなかった。

Yくんはおやつが好きなこども

職員：「Yくん、もっとブロックをしたいんだよね。でも、おやつはどうする？
お母さんのお迎えの時間になるけど。
おやつを食べて後でいっぱいブロックをするか、このままブロックして帰るか
自分で決めてね。」

するとYくんはちょっと考えて、おやつに向かったとのこと。

Yくんの発達は？言葉の理解は？・・・職員のことを理解できる力があるのか？
おやつ（実物）を見せるとわかるのか？
見通しをもつ力は？
食べることに興味があるのか？食べることは嫌いなのか？
お友達と食べることに不安があるのか？
ブロックを実は今始めたばかりで、納得できるだけ遊んでいないのか？
お友達が使っていてやっと手に入ったということも

Yくんの情報が実は鍵になる

集団に合わせて行動できる力を育てるという目標を掲げているし、大人は勝手なことをされると「実は集団を回すうえで困るなあ」というのも実は本音だったり・・・
カードを見せる手立てが有効？
スケジュールを確認する方法？
その方法で本当に切り替える力は育つ？
大人の関係性は大丈夫？

失敗が怖い

風船をラケットで打つ遊びをしているときに見ているKくん。
私たちはあえて失敗して見せる。
そのことで、じゃあ、「僕がしてあげようか」と
遊びに向かってくることが多い。

頑張れと言葉で励まし背中を押すより、
理屈でやり方を指導するより、
こどものやる気が膨らむことがある。

職員も汗だくになってこどもたちと向かい合ったり、
そっとそばでおしゃべりを聞いてあげたり、
その子が好きなことに（恐竜・虫の話、電車の話などなど）
満足するまで付き合う。
その子と気持ちが通じ合えるには・・・と試行錯誤

仲間を求めている？

電車が好きなCくん。 支援学校中学生、(知的遅れと自閉症)
移動支援で、地下鉄、市バスを乗りまくっていた。
最近、思いが支援者と違った時に、帰ると家に向かってしまう。
プールに行くことも拒否。
でも、放課後デイで川遊びをお友達と楽しんだり、クッキングも楽しい。
移動支援でお友達と一緒にいたらプールに行くという。

年長Dくん。 お友達が部屋にいと、園庭に。
お友達のいないところで、加配の先生と過ごす。
先生からは「Dくんは集団が嫌いのようだ。」と言われる。
Dくんは登園渋りが強くなり、別の園に転園。
療育は6人の集団。おやつの時、別室で食べる時期、次は段ボールを頭にかぶり、
お友達の姿が見える位置で食べる時期、
今は段ボールをかぶらずにお友達が見える位置でおやつ。
屋上のプールに行く時間、プールの写真を見せてあげて誘うと、
お友達に向かって「みんな、プールだよ」と呼びかける。お友達が写真を
「見せて」とくると嬉しそうに走り回って追いかけてもらうことに笑顔。

動物大好き
Dくん

